

各都道府県消防防災主管部 }
東京消防庁・各指定都市消防本部 } 御中

消防庁救急企画室

救急自動車のタイヤ空気圧の適正な管理について（情報提供）

標記について、株式会社ブリヂストンが救急自動車のタイヤについての調査を行った結果の中で、タイヤ空気圧の管理に関するお知らせがありましたので、下記のとおり情報提供します。

つきましては、貴都道府県内市町村（消防の事務を処理する一部事務組合を含む。）に対して、適正な管理が図られるよう周知をお願いします。

記

1 市場実態調査について

(1) 経 緯

平成 27 年 7 月、トヨタ自動車株式会社によるトヨタ救急車(含むハイメディック)サービスキャンペーン(空気圧点検に関するラベル貼付とタイヤ交換)が実施された。

救急車使用実態をタイヤメーカーとして再確認することを目的に、平成 28 年 9 月から全国 7 消防本部の協力のもと、タイヤメンテナンス状況等について実態調査を実施した。

(2) 結 果（別添参照）

ア 指定空気圧を下回っているタイヤが 83%以上

イ 点検頻度が少ないもしくは不明な消防本部が 37%

ウ 定員乗車を想定すると、全車両でタイヤへの荷重オーバーの恐れ

2 タイヤ空気圧の適正な管理方法

(1) 対応策

常に適正な空気圧を維持するため、定期的な点検と空気の補充を実施するとともにタイヤへの荷重オーバーを防止しタイヤの負担を軽減するため、充填圧力を高く設定する。

(2) 具体例

ア 空気圧の点検及び補充は、1月に1回以上の頻度で実施する。

イ 上記の作業は、必ずタイヤが冷えた状態で行う。

ウ 充填圧力を指定空気圧+50kPaとする。（調査結果からのメーカー推奨値）

【お問い合わせ先】

消防庁救急企画室 石井係長、大坪主査

TEL：03-5253-7529

E-mail：kyukyusuishin@soumu.go.jp

1. 背景・目的

- ・2015年7月より、トヨタ殿による以下サービスキャンペーンが実施されています。
 - 救急車において、後付け架装や荷物によって車重が重くなっている状態で、空気圧不足のまま継続使用されるとタイヤが損傷するおそれがある。
 - お客様に安全にタイヤをご使用いただくために、空気圧点検時の注意事項を記載したラベルを全車両に張り付けるとともに、厳しい使用条件と空気圧不足でダメージを受けたタイヤが継続使用されないよう装着タイヤ全数を新品と交換する。
- ・本サービスキャンペーン開始後 約一年が経過したことより、タイヤメーカーとして救急車使用実態を再確認し、お客様が**安全にタイヤを使用いただいているかを確認するとともに、必要があれば更なる施策を検討すること**を目的とします。

2. 調査台数および主な調査内容

No.	調査日	消防本部	消防署数	調査台数
①	11/15-16	A 消防本部	5	8
②	10/18-19	B 消防本部	5	13
③	9/28-29	C 消防本部	2	12
④	10/25-26	D 消防本部	4	10
⑤	11/ 7- 8	E 消防本部	4	12
⑥	11/ 9-10	F 消防本部	4	11
⑦	11/29-30	G 消防本部	4	9
合計			28	75



調査台数/対象車両市場推定台数

車種	ハイデッキ	2B
185/80R15	7台 /358台	6台 /568台
195/80R15	53台 /3600台	-

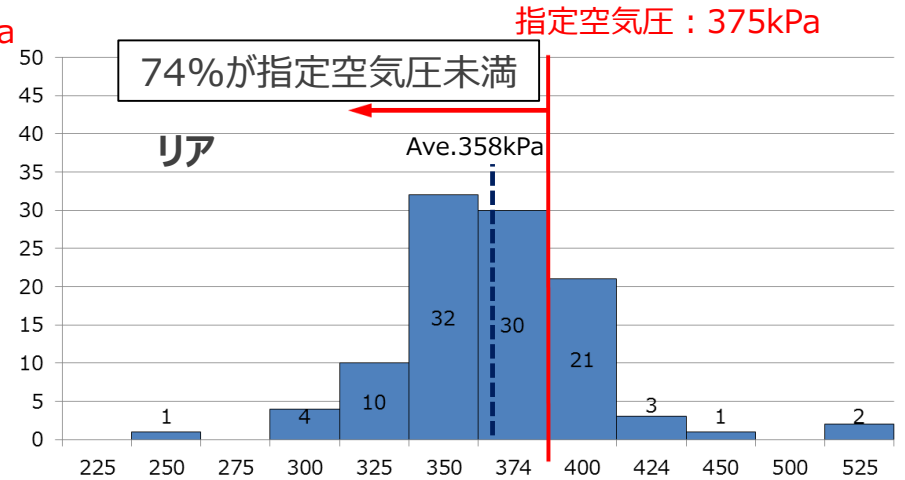
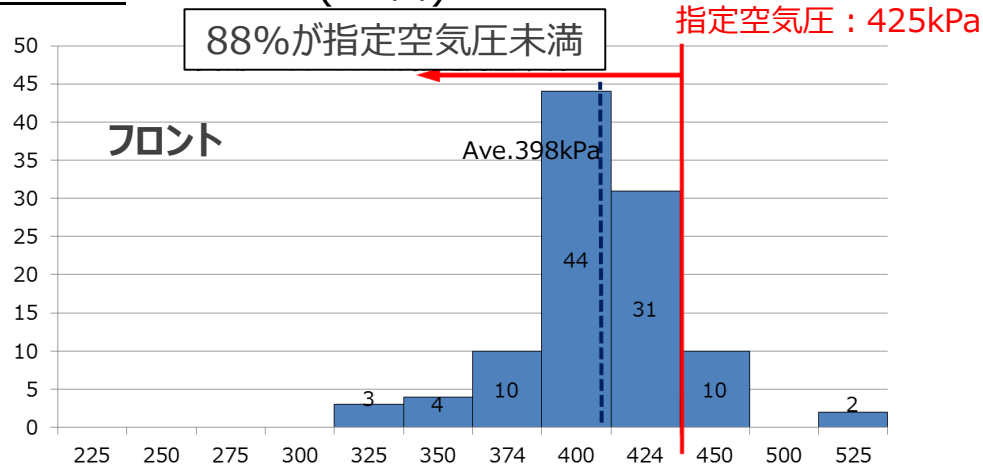
その他：**9台**

主な調査項目 : ・空気圧管理頻度等、タイヤメンテナンス状況の調査 (含む 空気圧実測)
 ・荷重実測

3.タイヤ空気圧分布 -車両指定空気圧対比実測空気圧の分布-

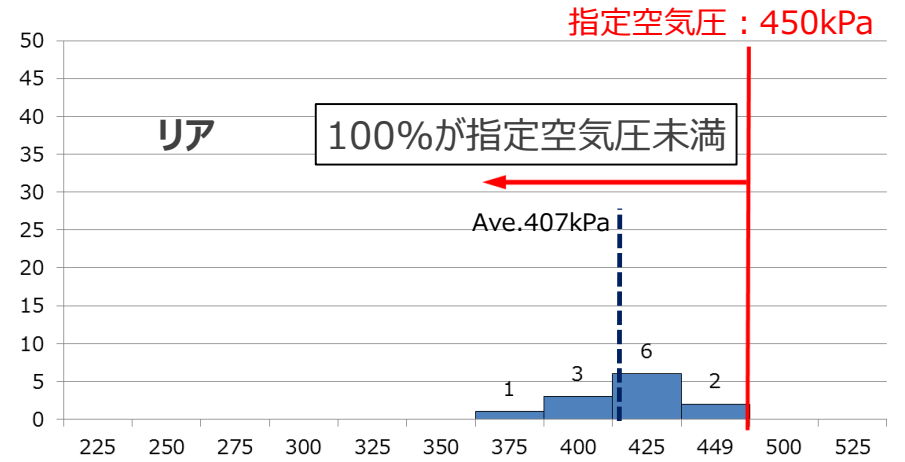
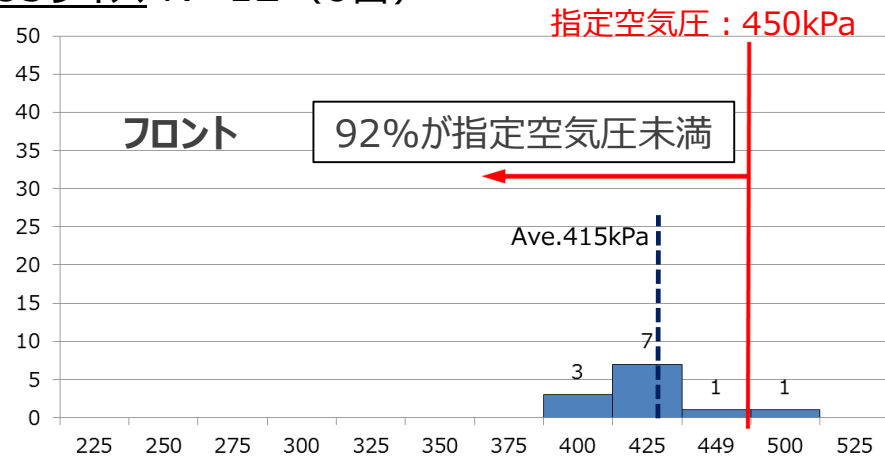
195サイズ N=104 (52台)

※他社タイヤ装着1台は除外



185サイズ N=12 (6台)

※7台中1台は指定空気圧表示なし



合わせて**83%以上のタイヤが指定空気圧未満**でした。

4. タイヤ管理状況

＜消防署毎のタイヤ管理状況＞

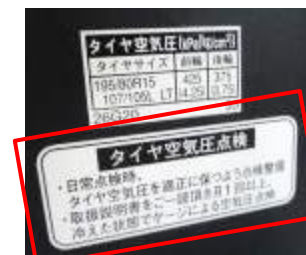
※対象車両66台+2WDタイプ車両5台も含む

No.	消防本部	調査台数		各局実測平均と 指定空気圧との差異		空気圧管理頻度（ヒアリング）		
		185	195	Front	Rear	月1回以上	年に数回	不明
①	A 消防本部	6	1	5	30	6	1	0
②	B 消防本部	3	9	△45	△33	5	5	2
③	C 消防本部	0	12	△11	14	9	1	2
④	D 消防本部	1	9	△39	△29	5	0	5
⑤	E 消防本部	0	10	△21	△20	10	0	0
⑥	F 消防本部	0	11	△47	△51	5	0	6
⑦	G 消防本部	3	6	△23	△10	5	2	2
合計		13	58	-	-	45	9	17
%		-	-	-	-	63%	13%	24%

＜サービスキャンペーンの内容（プラカード下のシール文面）＞

【タイヤ空気圧点検】

- ・日常点検時、タイヤ空気圧を適正に保つよう点検整備
- ・取扱説明書をご一読頂き月1回以上、冷えた状態でゲージによる空気圧点検



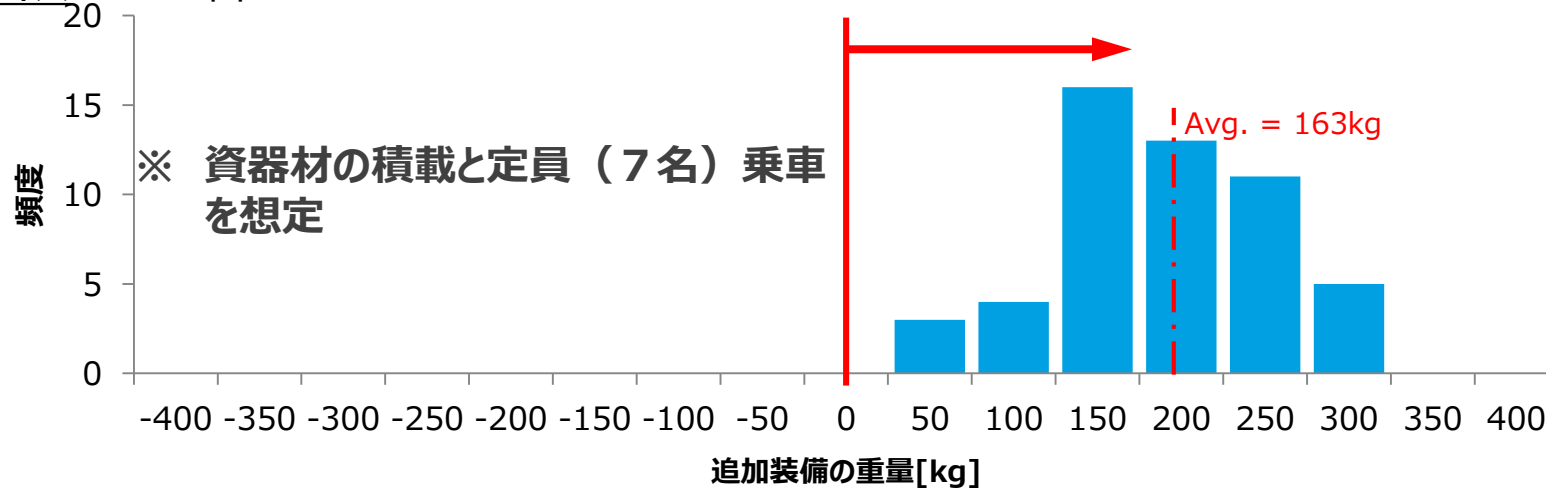
- ・7本部中 **6本部で指定空気圧を下回っていました。**（高温状態のタイヤで空気圧点検されている可能性あり）
- ・空気圧管理頻度調査では、**37%が空気圧管理頻度が少ない**状況、もしくは**管理頻度が曖昧**な状況でした。

5.車両総重量 対比 実車両総重量の分布 (実測値※ - 車検証値 = 追加装備の重量[kg])

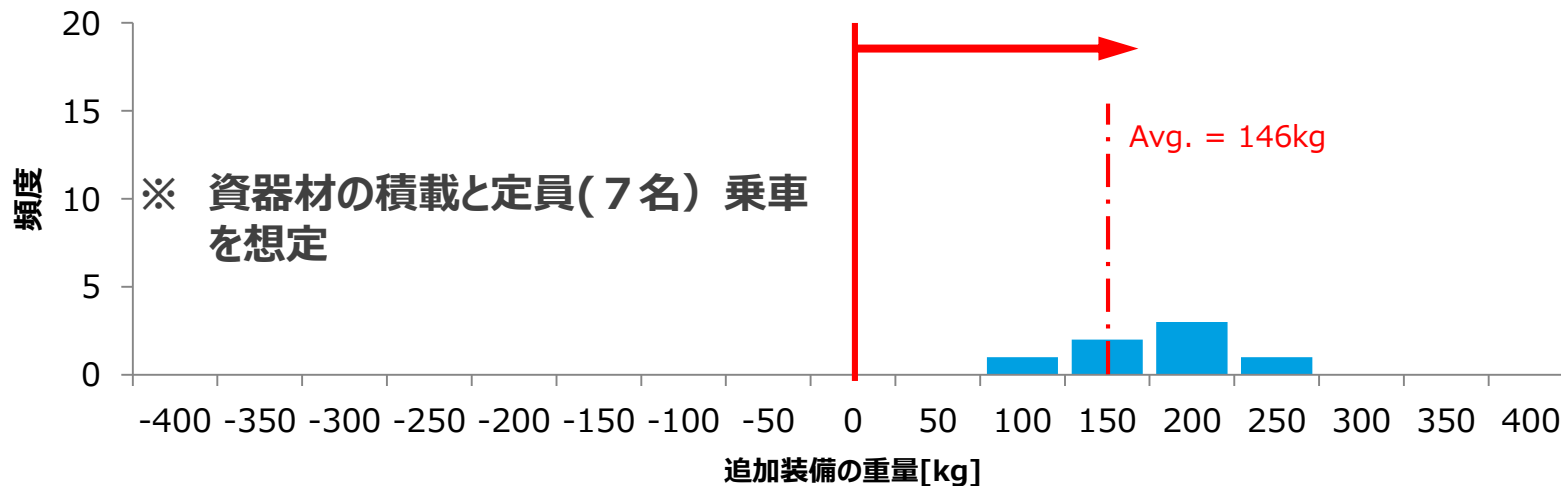
195サイズ N=52台

※他社タイヤ装着1台は除外

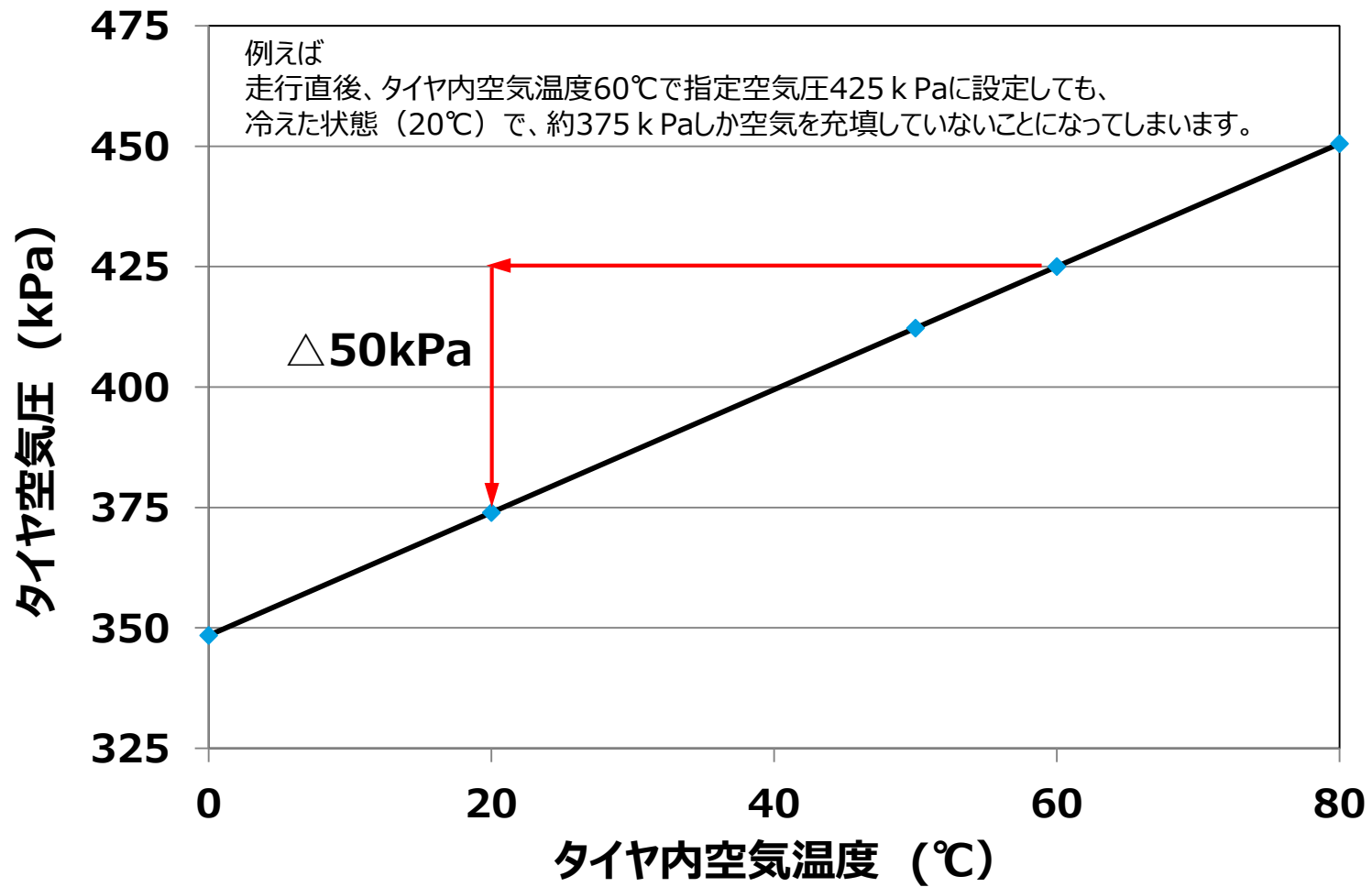
※実測値：空車実測値+55kg×7人



185サイズ N=7台



資器材の積載と定員乗車を想定すると、
全ての車両が、車検証「車両総重量」に対して、**荷重オーバー**となった。



タイヤ内空気温度によりタイヤ空気圧が変動する。

